

各位

2022年12月27日
会社名 のむら産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 清川悦男
(コード番号：7131 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 西澤賢治
(TEL 042-497-6191)

2022年10月期 決算補足資料 2

この質疑応答集は、2022年12月14日に発表いたしました2022年10月期決算について、発表以降に株主、投資家などの方々から頂いたお問い合わせ、感想についてその内容と回答について、以下の通りお知らせいたします。

Q1 | 当期（2022年10月期）の業績が上振れた一番の要因は何ですか。

A | 包装関連は、通年で家庭用が堅調に推移したことに加え、ウィズコロナの浸透により、外食産業での需要が回復し、業務用が伸びたことによると思います。
物流梱包は、eコマース関連の物流市場が引き続き好調だったことに加え、製造業・流通業の物流関連市場がコロナから回復し、SDGsなど脱プラスチックの風潮に沿った商材の需要に合わせた拡販や新規顧客開拓などが功を奏したことによるものと思います。

Q2 | 機械の製品寿命はどれくらいでしょうか。また、新規需要と更新需要の比率はどれくらいでしょうか。

A | お客様の使用頻度や保守の状況にもより一概には言えませんが、10年から20年程度だと思っています。また、新規需要と更新需要の比率につきましては、更新需要が多くなっておりませんが、その比率については開示しておりません。

Q3 | 今期（2023年10月期）の業績予想について、想定為替レートはどのくらいでしょうか。

A | 予算策定の前提となる為替レートについては公表しておりませんので具体的な数字は控えさせていただきますが、予算策定期間である9月から10月頃の為替レート及び金融機関等が提供する為替レート予想の情報をもとに業績計画を作成しております。

Q4 | 米穀以外でチューブロール式包装機、資材が使われている商材について教えてください。

A | 食品関連ではお菓子や大豆の包装に当社の機械・資材が使われています。その他の分野では猫砂やペットフードといったペット関連の商材に使われています。米穀以外の商材については、徐々に引き合いも増えてきております。